

SMBC Asia Monthly

第110号 ■ 2018年5月

編集・発行：三井住友銀行 グローバル・アドバイザー一部

【目次】

トピックス

<アジア経済> 潮目の変化がみられるアジア新興国の金融政策

日本総合研究所 調査部

研究員 塚田 雄太 ----- 2~3

各国・地域の経済動向

<香港> 堅調な成長が持続も、内外にリスク要因

日本総合研究所 調査部

研究員 松田 健太郎 ----- 4

<マレーシア> 5月9日の総選挙に注目

日本総合研究所 調査部

研究員 塚田 雄太 ----- 5

<インド> 景気下押し要因がはく落

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 熊谷 章太郎 ----- 6

統計資料

アジア諸国・地域の主要経済指標

日本総合研究所 調査部 ----- 7~11

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

TOPICS

アジア経済

日本総合研究所 調査部

研究員 塚田 雄太

E-mail: tsukada.yuta@jri.co.jp

潮目の変化がみられるアジア新興国の金融政策

SMBC Asia Monthly

これまでアジアの新興国の中央銀行は景気浮揚を目的に超緩和的な金融政策スタンスを採ってきた。しかし、足元では、一部の国々で金融政策の正常化に舵を切る動きがみられる。

■リーマン・ショック以降の利下げトレンドに変化の兆し

2017年冬から、アジア新興国の金融政策が大きく変化する兆しをみせている。リーマン・ショック以降、アジア新興国の政策金利は総じて利下げトレンドが続いてきた(下表)。これは、先進国景気の低迷や中国経済の構造転換、資源価格の下落、各国での経済構造改革の遅れ等を受け、これまでのアジア新興国の景気がリーマン・ショック前にみられたような安定した力強さを欠いていたことに起因している。このため、アジア新興国の中央銀行は、インフレ率の上昇で利上げに転じた局面はあるものの、総じて景気のコト入れを目的に大幅な金融緩和スタンスを維持せざるを得なかった。2017年も7月にベトナム、8月にインド、インドネシア、9月に再度インドネシアが、利下げを実施した。

しかし、2017年冬以降になると、韓国とマレーシアが利上げを実施する等、金融政策の潮目に変化がみられ始めている。韓国中銀は、2017年7~9月期の実質GDP成長率が+3.8%と3年半ぶりの水準まで高まったことや、IoTをはじめ世界的にIT関連投資が活発化するなかで先行きも半導体輸出が拡大基調を維持し、景気が安定的な回復トレンドをたどると判断し、2017年11月に政策金利を1.25%から1.50%に変更した。また、マレーシアでは、2016年には潜在成長率(+5.0%)を下回る成長ペースであったが、2017年入り後は輸出の持ち直しを主因に、潜在成長率を大きく上回る成長ペースに加速したことから、マレーシア中銀は2018年1月に政策金利を0.25%ポイント引き上げた(次頁右上図)。

＜リーマン・ショック(2008/8月)以降のアジア新興国の政策金利比較＞

国名	2008/8月末時点(%)	最低値(%)	(時期)	2018/3月末時点(%)
韓国	5.250	1.250	2016/6~2017/10月	1.500
台湾	3.625	1.250	2009/2~2010/5月	1.375
インドネシア	9.000	4.250	2017/9~2018/3月	4.250
マレーシア	3.500	2.000	2009/2~2010/2月	3.250
フィリピン	6.000	3.000	2016/5~2018/3月	3.000
タイ	3.750	1.250	2009/4~2010/6月	1.500
ベトナム	14.000	6.250	2017/7~2018/3月	6.250
インド	9.000	4.750	2009/4~2010/2月	6.000

(出所)各国中央銀行、CEIC

(注1)インドネシアは2016年8月より政策金利を「BILレート」から「7日物リバースレポレート」に変更。

(注2)フィリピンは2016年6月にコリドー方式を導入。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

三井住友銀行

■利上げの狙いは金融政策の正常化

ここで注目すべきなのは、韓国、マレーシアともに、インフレ率が必ずしも高まっているわけではなく、低位安定が続いているということにある(右下図)。実際、2017年のアジア新興国のインフレ率は0%付近から高くても5%程度に収まっている。すなわち、今回の利上げは、インフレや資産バブルの抑制といった金融引き締めを目的としたものではなく、景気の安定的な回復が見通せるようになったタイミングで、これまで超緩和状態にあった金融政策を正常化することに主眼が置かれている。なお、現在も、韓国中銀、マレーシア中銀は、ともに自らの政策金利水準が緩和的であるとの見方を崩していない。

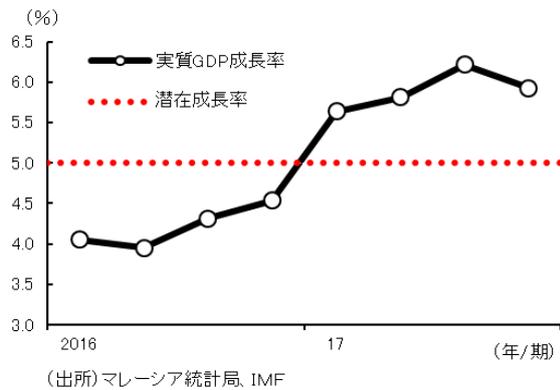
このような金融政策の正常化への動きは、韓国とマレーシアに限ったことではない。フィリピンや台湾でも、底堅い景気拡大を受け、近い将来、利上げに踏み切るとの見方が強まっている。また、タイでも2018年3月の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持に反対する意見が出たことから、今後利上げ圧力が強まるのではないかとの観測が出てきている。

■正常化は慎重なペースに

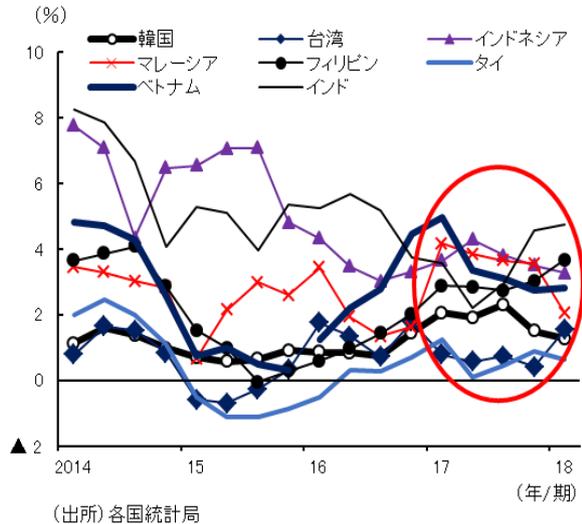
2018、2019年の選挙など政治日程を踏まえて先行きを展望すると、中銀は引き続き慎重なペースで金融政策の正常化をはかっていく公算が大きい。

もっとも、足元では、先行きの慎重なペースでの金融政策正常化の動きに対して、やや不透明な部分が出てきている。そもそも、アジア新興国の中央銀行が、金融政策の正常化を考える余裕を持つに至った背景としては、上で述べたようにインフレ率が比較的低位水準で安定していたという点を無視できない。しかし、足元ではこの前提が崩れつつある。2018年入り後、原油価格は2017年の平均(53米ドル/バレル)から約2割上昇し、66米ドル/バレル付近で推移している。また、米国の景気拡大が順調に続くなかで、FRBによる利上げペースが想定よりも加速するとの見方が台頭してきている。利上げペースが想定よりも速まれば、アジア新興国通貨への減価圧力は一層高まりかねない。こうした事象が顕在化すれば、アジア新興国のインフレ率が高まり、景気の好調・不調にかかわらず、中央銀行は金融政策の正常化ではなく、インフレ抑制を狙いに利上げを実施せざるを得なくなるであろう。その場合、景気へのマイナス影響は避けられない。

<マレーシアの実質GDP成長率と潜在成長率>



<アジア新興国のインフレ率>



当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

香港

堅調な成長が持続も、内外にリスク要因

SMBC Asia Monthly

日本総合研究所 調査部

研究員 松田 健太郎

E-mail: matsuda.kentaro@jri.co.jp

■2017年は+3.8%と高成長

2017年の香港の実質GDP成長率は、前年比+3.8%と2011年以来の高い水準となった(右上図)。

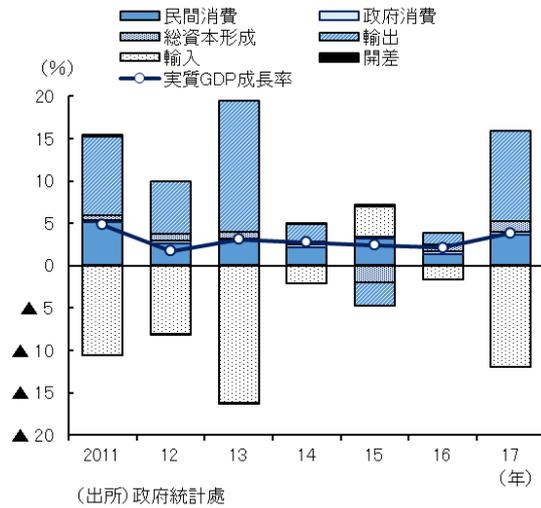
項目別寄与度をみると、世界的な景気回復が続くなか、輸出が+10.7%ポイントとけん引役となった。財輸出が好調だったことに加えて、急減していたサービス輸出も、中国からの来訪者数が持ち直したため、増加に転じた。また、良好な雇用・所得環境を受けて民間消費も+3.6%ポイントと堅調に推移した。

2018年入り後も、内外需とも堅調が続いている。

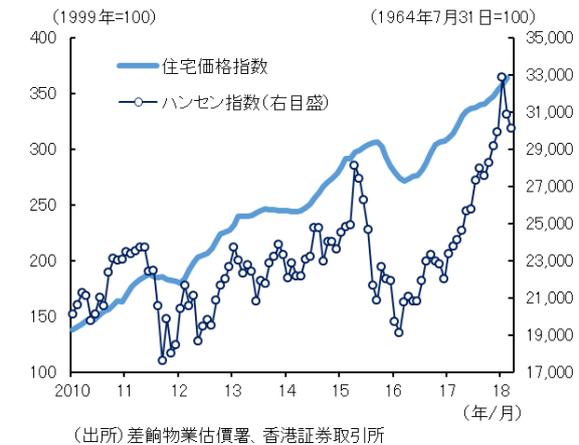
2月の小売売上高は、前年同期比(以下同じ)+29.8%と大幅に増加した。食品や耐久財をはじめとした幅広い品目が大きく増加したほか、海外からの来訪者数の回復に伴い、宝飾品も急増した。これは、2017年は1月だった旧正月が、本年は2月にずれ込んだことに起因するところがあるが、均してみても1~2月は+15.7%と前年を大幅に上回っている。また、域内消費が堅調な背景には、株価・住宅価格の高騰による資産効果も指摘できる。ハンセン指数が高水準で推移しているほか、住宅価格も上昇が続いている(右下図)。

他方、2月の輸出(香港ドル建て)は、+1.7%と小幅な伸びにとどまった。もっとも、消費と同様に旧正月のずれが影響しており、1~2月では+10.7%とプラス基調を維持している。加えて、海外からの来訪者数も1~2月では+9.9%と回復傾向が続いている。先進国を中心に景気回復が続くなか、当面輸出は底堅い動きが続く見込みである。

<実質GDP成長率(前年比)と項目別寄与度>



<住宅価格と株価>



■内外にリスク要因

2018年3月には、議員資格停止により空席となった4議席の補欠選挙が実施された。もともと民主派、本土派の議席であったが、親政府派が2議席を獲得し、勢力を強める結果となった。選挙においては、中国からの独立を主張する候補の出馬が取り消される等、混乱も生じている。今後、親政府派の勢力拡大に伴い、中国の影響力が強まる可能性がある。

内政が難しい局面にあるなか、海外情勢にも不安要因が急浮上している。トランプ米大統領の鉄鋼・アルミニウムへの関税強化等を発端として、米中の貿易摩擦のエスカレートが懸念されている。香港は、アジアの物流のハブとしての役割を担うだけに、保護主義の拡大による貿易取引の減少に至れば景気に大きなダメージを及ぼす公算が大きい。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

マレーシア

5月9日の総選挙に注目

SMBC Asia Monthly

日本総合研究所 調査部

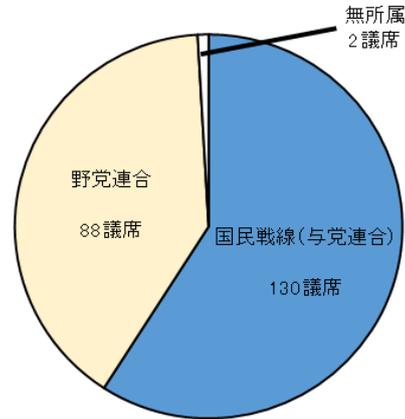
研究員 塚田 雄太

E-mail: tsukada.yuta@jri.co.jp

■マレーシア下院が解散、総選挙へ

マレーシアの政局が大きく動いている。2018年4月7日、ナジブ首相は下院を解散し、総選挙が5月9日に実施されることが決まった。解散前の下院では、ナジブ首相率いる統一マレー国民組織（UMNO）を中心とした与党連合：国民戦線が、222議席中130議席と過半を占めていた（右上図）。2013年総選挙の得票率では野党連合が過半を獲得する等躍進したため、今回の選挙で与党連合がどれだけ議席を維持できるかに注目が集まっている。政府・与党は、解散直前に選挙の区割り改正法案を可決したほか、マハティール前首相が率いる有力野党・プリブミ党を30日間の活動停止処分とした。これを受け、今回の選挙も与党連合に有利との見方はあるが、UMNOもナジブ首相に絡む汚職問題等を抱えており、予断は許さない。

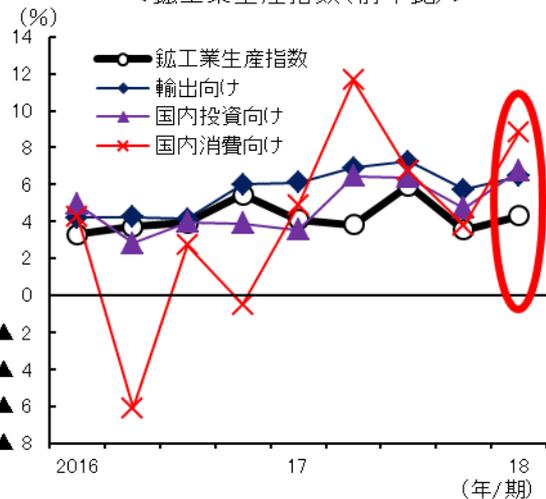
<マレーシア下院の議席状況>



(出所) マレーシア国会ポータルサイト
(注) 残り2議席は欠員

こうした拮抗した勢力関係を受け、与党連合と野党が打ち出したマニフェストは、低所得層への給付金の拡大や公務員給与の引き上げ、物品・サービス税の廃止等大衆迎合的な事柄が目立つ。しかし、財政面をみると、公的債務残高が法定上限付近での推移が続く等、歳出拡大余地はそれほど大きくない。むしろ、マレーシア経済は高所得国入りに向けた産業構造の高度化が遅れている等多くの課題を抱えており、経済構造改革の必要性が強く叫ばれている。しかし、こうした経済構造改革は国民に大きな負担を強いる場合が多い。選挙後の政権が、国民受けしやすい政策だけでなく、痛みを伴う改革の必要性を国民に納得させ、着実に取り組むことができるかが、中長期的なマレーシア経済の先行きを占ううえで注目される。

<鉱工業生産指数(前年比)>



(出所) マレーシア統計局、マレーシア中央銀行
(注) 2018年1~3月期、鉱工業生産指数は1~2月の値、それ以外は1月の値。

■2018年入り後も景気は底堅く推移

政治面では不透明感があるものの、2018年入り後もマレーシア経済は底堅く成長している。2018年1~2月の鉱工業生産指数は前年比+4.3%と、2017年10~12月期から小幅持ち直した（右下図）。内訳が確認できる2018年1月のデータをみると、春節が2月にずれるというカレンダー要因で若干上振れている面はあるものの、輸出、国内投資、国内消費すべてが2017年10~12月期から持ち直している。先行きを展望すると、当面は総選挙に伴う政府消費の増加や民間消費の活性化が景気を下支えするものの、年後半以降はこうした効果のはく落や輸出の伸び鈍化から、成長率は緩やかに減速していくと見込まれる。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

インド

景気下押し要因がはく落

SMBC Asia Monthly

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 熊谷 章太郎

E-mail: kumagai.shotaro@jri.co.jp

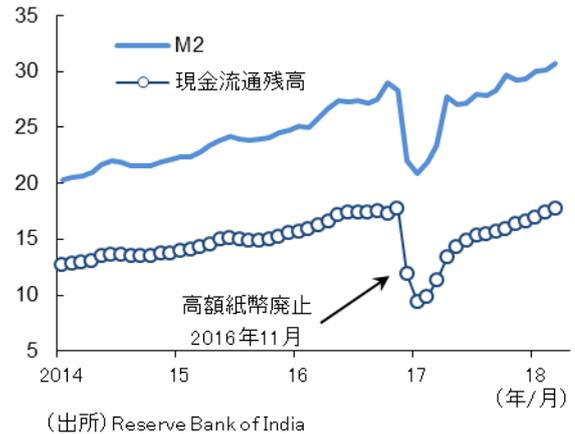
■現金流通残高は高額紙幣廃止以前の水準に復帰

インド景気は、2016年11月の高額紙幣廃止や2017年7月のGST(財・サービス税)の導入に伴う混乱の一巡等を背景に、2017年後半以降、持ち直し傾向が続いている。

現金流通残高は、金額ベースの約85%を占めていた1,000ルピー札と500ルピー札が廃止されて以降、新紙幣の供給の遅れやデジタルバンキングの急拡大等により、緩慢な持ち直しペースが続いていた(右上図)。しかし、景気の持ち直しに加えて、2018年2~3月に実施された州議会選挙に関連した現金での献金活動の活発化の影響もあり、2018年2月に廃止以前とほぼ同水準まで回復した。

他方、金融政策については、景気の持ち直しを受けたインフレ圧力や欧米の金融政策の正常化に伴う資金流出リスクへの警戒感から、中央銀行は、2017年8月に政策金利(レポ金利)を6.0%に引き下げて以降、据え置きを続けている。2018年4月上旬に行われた会合では、前回同様、一人の委員が0.25%ポイントの利上げを主張した。一方、他の委員は、足元の食料物価の上昇ペースが和らぎ、これを反映する形で物価見通しが下方修正されたことを踏まえて、引き続き据え置きを主張した。今後については、モンスーン期(6~9月期)の雨量と農作物生産、国際原油価格の動向などを注視しつつ、景気の基調が力強さを増してくるまで政策金利の据え置きスタンスを維持すると見込まれる。

(兆ルピー) <現金流通残高とM2>



(出所) Reserve Bank of India

■拡大する対中貿易赤字

景気の持ち直しや資源価格の底打ちに伴い、輸入増加が続くなか、対中貿易赤字が注目を集めている。インドの対中貿易・投資依存度は、他のアジア諸国対比低いものの、対中貿易赤字は拡大傾向が続いており、2017年には約600億米ドルとGDPの2%強に達している(右下図)。こうしたなか、3月下旬にデリーで開催されたインド商工省と中国商務省との間の中印経済貿易協力会議では、対外不均衡の是正に向けて、インドの対中輸出促進や中国企業の対印投資促進について議論が交わされた。今後、対外不均衡の是正を糸口として、インドの掲げる「メイク・イン・インド」や中国の掲げる「一帯一路構想」が融合していけば、インド経済における中国のプレゼンスが高まっていくと見込まれる。

(億米ドル) <インドの対中国貿易>



(出所) インド商工省

(年)

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

アジア諸国・地域の主要経済指標

1. 経済規模と所得水準(2016年)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
名目GDP(億ドル)	14,117	5,297	3,209	2,971	4,071	2,969	9,322	3,049	112,039	24,545	2,053
人口(百万人)	51.2	23.5	7.4	5.6	65.9	31.7	258.7	103.2	1,382.7	1,326.6	92.7
1人当たりGDP(ドル)	27,547	22,501	43,514	52,983	6,175	9,377	3,603	2,953	8,103	1,850	2,215

(注1) インドの表1~10は年度、表11~13は暦年。

2. 実質GDP成長率(前年比、前年同期比、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	2.8	0.8	2.4	2.2	3.0	5.0	4.9	6.1	6.9	8.2	6.7
2016年	2.9	1.4	2.1	2.4	3.3	4.2	5.0	6.9	6.7	7.1	6.2
2017年	3.1	2.9	3.8	3.6	3.9	5.9	5.1	6.7	6.9		6.8
2015年7~9月	3.0	-0.6	2.3	2.6	3.3	4.7	4.8	6.4	6.9	8.2	6.8
10~12月	3.2	-0.5	1.9	1.3	2.9	4.6	5.2	6.7	6.8	7.3	7.0
2016年1~3月	3.0	-0.3	1.1	2.1	3.4	4.1	4.9	6.7	6.7	9.3	5.5
4~6月	3.5	1.0	1.8	2.0	3.6	4.0	5.2	7.0	6.7	8.1	5.8
7~9月	2.7	2.0	2.2	1.7	3.1	4.3	5.0	7.1	6.7	7.6	6.6
10~12月	2.6	2.8	3.3	3.7	3.0	4.5	4.9	6.7	6.8	6.8	6.7
2017年1~3月	2.9	2.6	4.3	2.5	3.4	5.6	5.0	6.5	6.9	6.1	5.2
4~6月	2.8	2.3	3.9	2.8	3.9	5.8	5.0	6.6	6.9	5.7	6.3
7~9月	3.8	3.2	3.7	5.5	4.3	6.2	5.1	7.2	6.8	6.5	7.5
10~12月	2.8	3.3	3.4	3.6	4.0	5.9	5.2	6.5	6.8	7.2	7.7
2018年1~3月									6.8		7.4

3. 製造業生産指数(前年比、前年同月比、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	-0.3	-1.5	-1.5	-5.1	0.0	5.0	4.8	-4.4	6.1	2.9	10.6
2016年	2.4	2.0	-0.4	3.7	1.4	4.3	4.0	6.6	6.0	4.3	11.2
2017年	1.5	3.8	0.4	10.1	2.5	6.1	4.5	-1.1	6.6		14.5
2016年7月	3.1	0.8		-3.3	-2.6	3.7	8.8	7.7	6.0	5.3	9.6
8月	3.9	8.5		1.0	3.4	4.8	6.1	8.5	6.3	5.5	10.2
9月	-1.2	5.6	-0.1	7.9	2.8	3.9	0.1	5.9	6.1	5.8	10.4
10月	-0.7	5.2		1.2	0.9	4.2	0.1	4.5	6.1	4.8	11.0
11月	6.6	10.5		11.7	3.0	7.0	2.0	9.6	6.2	4.0	11.0
12月	5.8	7.4	-0.9	22.4	-0.8	4.7	4.3	16.6	6.0	0.6	12.9
2017年1月	1.8	3.6		4.0	1.0	4.9	3.4	13.7	6.3	2.5	-4.4
2月	8.0	14.2		10.1	-1.6	7.3	3.8	8.3	6.3	0.7	24.2
3月	5.0	5.5	0.2	11.2	0.9	5.6	6.1	11.8	7.6	3.3	9.0
4月	3.7	1.2		6.7	-1.6	6.4	6.4	-1.6	6.5	2.9	11.0
5月	1.5	1.9		5.0	3.0	7.3	6.6	-2.5	6.5	2.6	11.3
6月	0.8	3.8	0.4	13.9	1.0	4.4	-1.1	-2.1	7.6	-0.7	13.0
7月	0.8	2.4		23.3	4.0	8.4	3.9	-6.0	6.4	-0.1	11.3
8月	2.3	3.9		20.5	5.6	7.4	4.8	-0.1	6.0	3.8	12.4
9月	10.6	5.0	0.4	14.6	5.3	5.9	7.7	-5.9	6.6	3.8	19.5
10月	-6.2	3.0		15.3	1.0	4.2	6.4	-5.7	6.2	2.0	22.3
11月	-1.9	1.8		6.3	6.3	6.4	5.0	-9.8	6.1	10.4	24.3
12月	-6.2	1.1	0.6	-2.4	5.8	5.4	1.6	-5.6	6.2	8.5	17.8
2018年1月	3.7	10.6		16.9	4.7	6.8	-0.4	17.2	7.2	8.6	24.1
2月	-7.2	-2.9		8.9	4.7	4.7	-3.5	23.6	7.2	8.7	10.7
3月									6.0		11.1

(注2) 中国は工業生産付加価値指数。

4. 消費者物価指数(前年比、前年同月比、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	0.7	-0.3	3.0	-0.5	-0.9	2.1	6.4	1.4	1.4	4.9	0.6
2016年	1.0	1.4	2.4	-0.5	0.2	2.1	3.5	1.8	2.0	4.5	2.7
2017年	1.9	0.6	1.5	0.6	0.7	3.8	3.8	3.2	1.6	3.6	3.5
2016年7月	0.4	1.2	2.3	-0.7	0.1	1.1	3.2	1.9	1.8	6.1	2.4
8月	0.5	0.6	4.3	-0.3	0.3	1.5	2.8	1.8	1.3	5.0	2.6
9月	1.3	0.3	2.7	-0.2	0.4	1.5	3.1	2.3	1.9	4.4	3.3
10月	1.5	1.7	1.2	-0.1	0.3	1.4	3.3	2.3	2.1	4.2	4.1
11月	1.5	2.0	1.2	0.0	0.6	1.7	3.6	2.5	2.3	3.6	4.5
12月	1.3	1.7	1.2	0.2	1.1	1.7	3.0	2.6	2.1	3.4	4.7
2017年1月	2.0	2.2	1.3	0.6	1.6	3.1	3.5	2.7	2.5	3.2	5.2
2月	1.9	-0.1	-0.1	0.7	1.4	4.5	3.8	3.3	0.8	3.7	5.0
3月	2.2	0.2	0.5	0.7	0.8	4.9	3.6	3.4	0.9	3.9	4.7
4月	1.9	0.1	2.0	0.4	0.4	4.3	4.2	3.4	1.2	3.0	4.3
5月	2.0	0.6	2.0	1.4	0.0	3.8	4.3	3.1	1.5	2.2	3.2
6月	1.9	1.0	1.9	0.5	0.0	3.4	4.4	2.7	1.5	1.5	2.5
7月	2.2	0.8	2.0	0.6	0.2	3.1	3.9	2.8	1.4	2.4	2.5
8月	2.6	1.0	1.9	0.4	0.3	3.6	3.8	3.1	1.8	3.3	3.4
9月	2.1	0.5	1.4	0.4	0.9	4.2	3.7	3.4	1.6	3.3	3.4
10月	1.8	-0.3	1.5	0.4	0.9	3.7	3.6	3.5	1.9	3.6	3.0
11月	1.3	0.3	1.6	0.6	1.0	3.4	3.3	3.3	1.7	4.9	2.6
12月	1.5	1.2	1.7	0.4	0.8	3.5	3.6	3.3	1.8	5.2	2.6
2018年1月	1.0	0.9	1.7	0.0	0.7	2.7	3.3	4.0	1.5	5.1	2.7
2月	1.4	2.2	3.1	0.5	0.4	1.4	3.2	4.5	2.9	4.4	3.2
3月	1.3	1.6			0.8		3.4	4.8	2.1	4.3	2.7

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

5. 失業率 (%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	3.6	3.8	3.3	1.9	0.9	3.2	6.2	6.3	4.1		2.3
2016年	3.7	3.9	3.4	2.1	1.0	3.5	5.6	5.5	4.0		2.3
2017年	3.7	3.8	3.1	2.2	1.2	3.4	5.5	5.7	3.9		2.2
2016年7月	3.5	4.0	3.5		1.0	3.5		5.4			
8月	3.6	4.1	3.6		0.9	3.5	5.6				
9月	3.5	4.0	3.6	1.8	0.9	3.5			4.0		2.3
10月	3.3	4.0	3.5		1.2	3.5		4.7			
11月	3.1	3.9	3.4		1.0	3.4					
12月	3.2	3.8	3.1	1.9	0.8	3.5			4.0		2.3
2017年1月	3.7	3.8	3.1		1.2	3.5		6.6			
2月	4.9	3.9	3.0		1.1	3.5	5.3				
3月	4.1	3.8	3.2	2.1	1.3	3.4			4.0		2.3
4月	4.2	3.7	3.2		1.2	3.4		5.7			
5月	3.6	3.7	3.2		1.3	3.4					
6月	3.8	3.7	3.2	2.9	1.1	3.4			4.0		2.3
7月	3.4	3.8	3.2		1.2	3.5		5.6			
8月	3.6	3.9	3.3		1.1	3.4	5.5				
9月	3.3	3.8	3.2	1.9	1.2	3.4			4.0		2.2
10月	3.2	3.8	3.1		1.3	3.4		5.0			
11月	3.1	3.7	3.0		1.1	3.3					
12月	3.3	3.7	2.8	1.8	1.0	3.3			3.9		2.2
2018年1月	3.7	3.6	2.7		1.3	3.4		5.3			
2月	4.6	3.7	2.7		1.3	3.3					
3月	4.5				1.2				3.9		2.2

6. 輸出 (通関ベース、100万米ドル、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ
2015年	526,757	285,344	465,481	357,967	214,310
2016年	495,426	280,321	462,562	338,222	215,388
2017年	573,694	317,249	497,647	373,367	236,694
2016年7月	40,882	24,092	39,251	28,242	17,064
8月	40,125	24,629	39,927	28,664	18,745
9月	40,846	22,553	42,290	29,203	19,438
10月	41,983	26,736	40,444	28,631	17,757
11月	45,309	25,330	43,958	29,698	18,909
12月	45,069	25,696	43,866	30,869	18,172
2017年1月	40,257	23,742	38,203	28,296	17,099
2月	43,167	22,642	31,149	27,828	18,470
3月	48,638	25,696	41,450	32,794	20,888
4月	50,844	24,293	39,285	28,914	16,864
5月	44,927	25,508	38,927	31,500	19,944
6月	51,272	25,813	42,240	30,594	20,282
7月	48,830	27,086	41,822	31,100	18,852
8月	47,106	27,758	42,531	32,675	21,224
9月	55,115	28,867	45,913	30,516	21,812
10月	44,791	27,543	42,886	32,173	20,083
11月	49,707	28,798	47,074	33,849	21,435
12月	49,040	29,504	46,166	33,125	19,741
2018年1月	49,248	27,382	44,769	33,395	20,101
2月	44,609	22,368	31,416	29,497	20,365
3月	51,583	29,994		34,772	

	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	199,240	150,366	58,827	2,273,468	262,290	162,017
2016年	189,988	145,186	57,406	2,097,631	275,850	176,581
2017年	217,944	168,811	68,714	2,263,230	301,855	214,323
2016年7月	14,960	9,650	4,787	180,659	21,692	14,845
8月	16,825	12,754	5,036	188,831	21,597	16,099
9月	16,606	12,580	5,362	183,440	22,768	15,369
10月	16,612	12,744	5,036	176,836	23,361	15,369
11月	16,868	13,503	4,887	193,561	20,066	16,103
12月	17,006	13,832	4,965	209,097	24,056	16,552
2017年1月	15,773	13,402	5,597	180,472	22,356	14,278
2月	16,169	12,614	5,156	118,757	24,727	13,079
3月	18,627	14,679	6,003	179,017	29,300	17,157
4月	16,778	13,279	5,587	177,582	24,570	17,485
5月	18,399	14,345	5,988	189,004	23,947	17,851
6月	17,091	11,656	5,704	194,849	23,019	17,755
7月	18,339	13,611	5,834	192,165	22,257	17,672
8月	19,221	15,229	5,979	198,086	23,178	19,767
9月	18,593	14,560	5,986	197,933	28,367	19,342
10月	19,464	15,242	5,913	187,825	22,852	20,292
11月	20,033	15,320	5,583	215,842	26,087	19,990
12月	19,456	14,873	5,384	231,698	27,677	19,654
2018年1月	20,958	14,553	5,372	200,070	24,956	20,220
2月	17,989	14,133	4,659	171,616	25,834	14,327
3月		15,580	6.1	174,122	29,110	21,133

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

7. 輸入 (通関ベース、100万米ドル、%)

	韓国	前年比	台湾	前年比	香港	前年比	シンガポール	前年比	タイ	前年比
2015年	436,499	-16.9	237,219	-15.8	522,559	-4.1	308,152	-18.5	202,653	-11.0
2016年	406,193	-6.9	230,568	-2.8	516,983	-1.1	292,030	-5.2	194,198	-4.2
2017年	478,478	17.8	259,266	12.4	559,533	8.2	327,803	12.3	222,763	14.7
2016年7月	33,372	-13.6	20,415	-0.6	43,545	-3.4	23,612	-14.1	16,074	-7.9
8月	35,104	1.0	20,635	-1.0	44,065	2.8	24,880	-1.4	16,648	-1.8
9月	33,988	-1.6	18,176	0.7	47,409	4.1	24,105	-3.3	16,818	5.0
10月	35,050	-4.7	22,309	19.2	45,243	0.4	24,503	-4.7	17,505	6.3
11月	37,241	9.4	21,021	2.8	48,348	7.6	26,574	11.8	17,300	2.6
12月	38,304	8.0	20,837	13.2	49,728	8.6	27,492	11.0	17,169	10.0
2017年1月	37,645	20.2	20,236	8.5	39,794	-2.4	25,732	21.3	16,273	5.1
2月	36,203	24.1	19,285	42.0	38,401	25.8	23,366	6.1	16,860	20.4
3月	42,579	27.7	21,724	19.5	46,893	12.9	28,463	16.0	19,271	19.2
4月	37,959	17.2	21,515	23.4	43,675	7.1	24,703	3.4	16,807	13.3
5月	39,288	19.0	22,061	10.2	43,506	6.3	28,062	16.7	19,000	18.3
6月	40,551	19.7	19,960	3.4	48,431	9.9	26,324	4.6	18,365	13.7
7月	38,607	15.7	21,684	6.2	45,612	4.7	26,902	13.9	19,040	18.5
8月	40,550	15.5	22,032	6.8	47,073	6.8	28,441	14.3	19,134	14.9
9月	41,696	22.7	22,204	22.2	51,636	8.9	26,480	9.9	18,454	9.7
10月	37,857	8.0	22,280	-0.1	48,518	7.2	28,942	18.1	19,869	13.5
11月	42,014	12.8	22,914	9.0	52,161	7.9	30,597	15.1	19,672	13.7
12月	43,529	13.6	23,371	12.2	53,833	8.3	29,791	8.4	20,019	16.6
2018年1月	45,688	21.4	24,695	22.0	48,852	22.8	29,136	13.2	20,221	24.3
2月	41,700	15.2	19,453	0.9	36,879	-4.0	26,220	12.2	19,558	16.0
3月	44,808	5.2	23,992	10.4			30,323	6.5		

	マレーシア	前年比	インドネシア	前年比	フィリピン	前年比	中国	前年比	インド	前年比	ベトナム	前年比
2015年	176,082	-15.7	142,695	-19.9	71,067	8.7	1,679,564	-14.3	381,007	-15.0	165,570	12.0
2016年	168,722	-4.2	135,653	-4.9	84,108	18.3	1,587,926	-5.5	384,359	0.9	174,804	5.6
2017年	195,243	15.7	156,925	15.7	96,094	14.3	1,842,362	16.0	462,150	20.2	211,518	21.0
2016年7月	14,437	-9.8	9,017	-10.6	7,159	4.6	132,312	-12.5	29,305	-19.4	14,410	-2.5
8月	14,681	5.9	12,385	-0.1	7,166	16.0	138,734	1.7	29,303	-13.8	15,551	10.1
9月	14,727	4.9	11,298	-2.3	7,381	18.0	143,010	-1.6	31,839	-0.6	14,612	6.2
10月	14,244	-4.7	11,507	3.6	7,260	11.1	128,671	-1.7	34,495	10.7	15,863	14.6
11月	14,762	11.0	12,669	10.0	7,378	21.0	150,477	5.5	33,462	11.9	16,415	19.9
12月	14,994	7.1	12,783	5.8	7,433	19.0	169,470	3.6	34,602	1.5	16,998	19.3
2017年1月	14,709	13.0	11,968	14.3	7,926	16.1	131,661	17.0	32,261	11.8	13,089	2.5
2月	14,203	20.2	11,354	11.6	6,826	20.8	129,742	38.7	34,248	24.9	15,137	47.5
3月	17,409	27.7	13,283	17.5	8,107	21.4	156,512	20.2	39,950	46.3	18,425	27.7
4月	14,811	10.4	11,945	10.5	7,141	4.0	141,272	11.4	38,093	48.3	17,293	22.4
5月	17,121	21.8	13,767	23.6	8,495	20.2	149,189	14.0	37,928	34.1	18,341	26.0
6月	14,778	-1.1	9,992	-17.4	7,290	0.6	153,510	16.9	36,823	19.1	18,013	21.7
7月	16,465	14.0	13,886	54.0	7,139	-0.3	147,229	11.3	34,277	17.0	17,406	20.8
8月	16,883	15.0	13,510	9.1	8,715	21.6	157,826	13.8	36,055	23.0	18,181	16.9
9月	16,549	12.4	12,781	13.1	7,738	4.8	170,309	19.1	37,918	19.1	18,241	24.8
10月	16,994	19.3	14,241	23.8	8,498	17.1	150,812	17.2	37,455	8.6	18,111	14.2
11月	17,643	19.5	15,105	19.2	8,863	20.1	177,094	17.7	40,417	20.8	19,394	18.2
12月	17,677	17.9	15,093	18.1	9,356	25.9	177,206	4.6	41,909	21.1	19,888	17.0
2018年1月	18,512	25.9	15,309	27.9	8,536	7.7	180,140	36.8	40,662	26.0	20,040	53.1
2月	15,682	10.4	14,186	24.9	7,725	13.2	137,865	6.3	37,814	10.4	14,033	-7.3
3月			14,488	9.1			179,104	14.4	42,800	7.1	18,875	2.4

8. 貿易収支(100万米ドル)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	90,258	48,124	-57,078	49,815	11,657	23,158	7,671	-12,240	593,904	-118,717	-3,554
2016年	89,233	49,753	-54,421	46,192	21,190	21,266	9,533	-26,702	509,705	-108,509	1,777
2017年	95,216	57,983	-61,886	45,564	13,931	22,701	11,886	-27,380	420,868	-160,295	2,804
2016年7月	7,510	3,677	-4,294	4,630	990	523	632	-2,373	48,347	-7,613	435
8月	5,021	3,994	-4,138	3,785	2,097	2,144	369	-2,130	50,097	-7,706	549
9月	6,858	4,377	-5,119	5,098	2,620	1,879	1,282	-2,020	40,430	-9,071	757
10月	6,933	4,428	-4,799	4,128	252	2,368	1,237	-2,224	48,165	-11,134	-494
11月	8,068	4,309	-4,390	3,124	1,609	2,107	833	-2,491	43,084	-13,396	-312
12月	6,765	4,859	-5,862	3,377	1,003	2,013	1,050	-2,468	39,626	-10,546	-446
2017年1月	2,612	3,506	-1,592	2,564	826	1,064	1,433	-2,329	48,810	-9,905	1,188
2月	6,963	3,357	-7,252	4,462	1,610	1,967	1,259	-1,670	-10,985	-9,522	-2,058
3月	6,058	3,973	-5,443	4,331	1,617	1,217	1,396	-2,104	22,505	-10,650	-1,268
4月	12,884	2,778	-4,391	4,212	57	1,966	1,334	-1,554	36,310	-13,523	192
5月	5,639	3,447	-4,578	3,438	944	1,278	578	-2,507	39,816	-13,981	-489
6月	10,721	5,853	-6,191	4,270	1,917	2,313	1,664	-1,586	41,338	-13,804	-258
7月	10,223	5,401	-3,791	4,198	-188	1,874	-274	-1,305	44,936	-12,020	266
8月	6,556	5,727	-4,542	4,234	2,090	2,338	1,720	-2,736	40,260	-12,877	1,586
9月	13,419	6,663	-5,722	4,036	3,358	2,044	1,779	-1,752	27,624	-9,551	1,101
10月	6,935	5,263	-5,632	3,231	214	2,470	1,001	-2,585	37,013	-14,603	2,181
11月	7,694	5,884	-5,087	3,253	1,763	2,390	215	-3,280	38,748	-14,329	596
12月	5,511	6,133	-7,667	3,335	-278	1,779	-220	-3,972	54,492	-14,232	-233
2018年1月	3,560	2,686	-4,083	4,259	-119	2,446	-756	-3,163	19,920	-15,706	181
2月	2,909	2,915	-5,463	3,277	808	2,306	-53	-3,065	33,752	-11,979	294
3月	6,775	6,002		4,449			1,092		-4,983	-13,690	2,258

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

9. 経常収支 (100万米ドル)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	105,940	74,883	10,262	56,502	32,111	9,005	-17,519	7,266	304,164	-22,088	906
2016年	99,243	72,786	12,711	58,870	48,237	7,009	-16,952	-1,199	202,203	-15,229	8,998
2017年	78,460	84,086		61,010	48,127	9,375	-17,293	-2,518	164,887		6,419
2016年6月	12,262	16,979	1,484	16,549	3,406	768	-5,570	-202	66,192	-382	2,242
7月	8,829				4,091			-470			
8月	5,666				4,196			232			
9月	8,069	16,597	4,880	18,095	3,432	1,794	-4,951	147	75,406	-3,449	3,499
10月	7,695				3,128			147			
11月	8,028				3,492			-578			
12月	6,955	19,519	3,028	13,112	4,133	2,888	-1,797	-134	14,697	-7,964	155
2017年1月	5,300				5,296			-846			
2月	8,182				6,027			250			
3月	5,722	18,039	2,436	14,861	3,704	1,186	-2,178	-264	15,710	-3,433	-1,169
4月	3,670				2,653			340			
5月	5,842				979			-775			
6月	6,940	17,386	2,432	14,639	4,190	2,226	-4,797	224	52,563	-14,960	270
7月	7,250				2,823			790			
8月	6,033				4,783			485			
9月	12,288	22,084	7,518	18,418	6,341	2,939	-4,557	574	34,331	-7,215	4,300
10月	5,716				3,087			-518			
11月	7,428				4,837			-1,455			
12月	4,092	26,577	1,944	13,113	3,407	3,094	-5,761	-1,324	62,283	-13,465	3,018
2018年1月	2,680				5,211						
2月	4,027				6,157						

10. 外貨準備 (年末値、月末値、金を除く、100万米ドル)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	363,167	426,031	358,752	247,747	151,266	93,981	103,270	73,964	3,330,362	340,061	28,250
2016年	366,307	434,204	386,164	246,575	166,157	93,095	113,485	73,433	3,010,517	350,086	36,527
2017年	384,472	451,500	431,283	279,900	196,121	100,878	126,851	73,233	3,139,949		49,076
2016年7月	366,589	434,087	362,922	251,429	173,523	95,782	108,041	77,001	3,201,057	344,919	
8月	370,665	435,862	362,572	252,283	174,330	96,000	110,229	77,531	3,185,167	345,157	
9月	372,976	436,726	362,376	253,408	173,961	96,130	112,362	77,832	3,166,382	350,584	37,624
10月	370,372	435,263	383,060	251,364	173,944	96,231	111,842	76,977	3,120,655	345,751	
11月	367,191	434,348	385,005	247,784	168,904	94,788	108,488	74,049	3,051,598	341,138	
12月	366,307	434,204	386,164	246,575	166,157	93,095	113,485	73,433	3,010,517	340,314	36,527
2017年1月	369,242	436,589	391,430	252,743	173,175	93,549	113,896	73,735	2,998,204	343,705	
2月	369,114	437,661	390,414	253,350	176,828	93,608	116,707	73,577	3,005,124	344,345	
3月	370,507	437,526	395,465	259,638	174,692	93,878	118,671	73,006	3,009,088	350,086	37,829
4月	371,778	438,426	399,986	260,725	178,199	94,559	120,080	74,082	3,029,533	352,863	
5月	373,661	440,253	402,576	264,556	177,874	96,461	121,733	74,175	3,053,567	360,004	
6月	375,773	441,943	407,935	266,303	179,413	97,394	119,925	73,486	3,056,789	366,190	39,195
7月	378,961	444,452	413,251	269,724	184,103	97,915	124,481	73,062	3,080,720	373,711	
8月	380,044	446,426	413,686	273,115	190,376	99,007	125,396	73,294	3,091,527	377,130	
9月	379,879	447,221	419,232	275,410	192,977	99,645	126,077	72,897	3,108,510	378,964	41,356
10月	379,668	447,787	419,163	276,013	194,237	99,917	123,251	72,354	3,109,213	378,558	
11月	382,456	450,469	421,983	279,589	196,769	100,314	122,640	72,264	3,119,277	381,239	
12月	384,472	451,500	431,283	279,900	196,121	100,878	126,851	73,233	3,139,949	388,650	49,076
2018年1月	390,960	455,724	441,395	282,385	208,013	102,073	128,494	72,723	3,161,457	400,853	
2月	390,004	456,721	443,325	282,784	206,217	102,120	124,623	72,124	3,134,482	399,440	
3月	391,959	457,188	440,300	286,963	209,062	106,200	122,550	71,752	3,142,820		

(注) シンガポールは金を含む。

11. 為替レート (対米ドル、年平均、月中平均)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	1,131.7	31.76	7.7526	1.375	34.25	3.90	13,393	45.51	6.2844	64.13	21,900
2016年	1,160.8	32.25	7.7625	1.381	35.29	4.14	13,302	47.50	6.6432	67.18	22,367
2017年	1,130.5	30.42	7.7924	1.381	33.93	4.30	13,379	50.40	6.7525	65.12	22,717
2016年7月	1,141.9	32.12	7.7568	1.351	35.05	4.02	13,118	47.06	6.6790	67.16	22,303
8月	1,111.4	31.56	7.7560	1.348	34.73	4.03	13,158	46.62	6.6491	66.93	22,301
9月	1,109.0	31.46	7.7565	1.359	34.73	4.11	13,110	47.58	6.6709	66.71	22,307
10月	1,127.9	31.59	7.7572	1.384	35.07	4.17	13,025	48.34	6.7329	66.73	22,313
11月	1,164.1	31.75	7.7564	1.411	35.36	4.34	13,338	49.21	6.8445	67.71	22,472
12月	1,184.3	32.02	7.7590	1.437	35.80	4.46	13,407	49.77	6.9192	67.82	22,713
2017年1月	1,181.0	31.69	7.7564	1.429	35.46	4.45	13,359	49.74	6.8917	68.07	22,642
2月	1,141.9	30.86	7.7598	1.414	35.01	4.44	13,336	49.99	6.8670	66.98	22,723
3月	1,133.5	30.63	7.7658	1.405	34.87	4.44	13,337	50.25	6.8905	65.81	22,783
4月	1,134.6	30.38	7.7739	1.398	34.45	4.41	13,304	49.80	6.8865	64.55	22,704
5月	1,126.3	30.14	7.7868	1.395	34.45	4.32	13,319	49.85	6.8761	64.43	22,705
6月	1,131.5	30.27	7.7987	1.384	33.99	4.28	13,307	49.92	6.7996	64.47	22,706
7月	1,133.2	30.40	7.8090	1.371	33.72	4.29	13,341	50.66	6.7634	64.44	22,723
8月	1,131.2	30.25	7.8213	1.361	33.25	4.28	13,339	51.00	6.6678	63.99	22,731
9月	1,133.6	30.14	7.8138	1.350	33.15	4.21	13,309	50.98	6.5642	64.48	22,729
10月	1,133.3	30.27	7.8056	1.360	33.23	4.23	13,528	51.43	6.6185	65.08	22,722
11月	1,102.1	30.09	7.8053	1.355	32.91	4.17	13,518	50.89	6.6182	64.86	22,718
12月	1,083.7	29.96	7.8127	1.346	32.65	4.08	13,555	50.29	6.5865	64.23	22,713
2018年1月	1,067.1	29.43	7.8193	1.322	31.92	3.96	13,373	50.56	6.4301	63.67	22,711
2月	1,079.6	29.25	7.8219	1.320	31.49	3.92	13,600	51.90	6.3237	64.48	22,711
3月	1,071.0	29.20	7.8412	1.315	31.27	3.90	13,756	52.11	6.3223	65.04	22,765

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

12. 政策金利(年末値、月末値、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	1.50	1.63	0.75		1.50	3.25	7.50	4.00	4.35	6.75	6.50
2016年	1.25	1.38	1.00		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
2017年	1.50	1.38	1.75		1.50	3.00	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25
2016年7月	1.25	1.38	0.75		1.50	3.00	6.50	3.00	4.35	6.50	6.50
8月	1.25	1.38	0.75		1.50	3.00	5.25	3.00	4.35	6.50	6.50
9月	1.25	1.38	0.75		1.50	3.00	5.00	3.00	4.35	6.50	6.50
10月	1.25	1.38	0.75		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
11月	1.25	1.38	0.75		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
12月	1.25	1.38	1.00		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
2017年1月	1.25	1.38	1.00		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
2月	1.25	1.38	1.00		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
3月	1.25	1.38	1.25		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
4月	1.25	1.38	1.25		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
5月	1.25	1.38	1.25		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
6月	1.25	1.38	1.50		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.50
7月	1.25	1.38	1.50		1.50	3.00	4.75	3.00	4.35	6.25	6.25
8月	1.25	1.38	1.50		1.50	3.00	4.50	3.00	4.35	6.00	6.25
9月	1.25	1.38	1.50		1.50	3.00	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25
10月	1.25	1.38	1.50		1.50	3.00	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25
11月	1.50	1.38	1.50		1.50	3.00	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25
12月	1.50	1.38	1.75		1.50	3.00	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25
2018年1月	1.50	1.38	1.75		1.50	3.25	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25
2月	1.50	1.38	1.75		1.50	3.25	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25
3月	1.50	1.38	2.00		1.50	3.25	4.25	3.00	4.35	6.00	6.25

(注1) 2016年3月号より、政策金利に変更。

(注2) 2016年8月、インドネシアの政策金利が「BIレート」から「7日物リバースレポレート」に変更。

13. 株価(年末値、月末値)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2015年	1,961	8,338	21,914	2,883	1,288	1,693	4,593	6,952	3,539	26,118	579
2016年	2,026	9,254	22,001	2,881	1,543	1,642	5,297	6,841	3,104	26,626	665
2017年	2,467	10,643	29,919	3,403	1,754	1,797	6,356	8,558	3,307	34,057	984
2016年7月	2,016	8,984	21,891	2,869	1,524	1,653	5,216	7,963	2,979	28,052	652
8月	2,035	9,069	22,977	2,821	1,548	1,678	5,386	7,787	3,085	28,452	675
9月	2,044	9,167	23,297	2,869	1,483	1,653	5,365	7,630	3,005	27,866	686
10月	2,008	9,290	22,935	2,814	1,496	1,672	5,423	7,405	3,100	27,930	676
11月	1,983	9,241	22,790	2,905	1,510	1,619	5,149	6,781	3,250	26,653	665
12月	2,026	9,254	22,001	2,881	1,543	1,642	5,297	6,841	3,104	26,626	665
2017年1月	2,068	9,448	23,361	3,047	1,577	1,672	5,294	7,230	3,159	27,656	697
2月	2,092	9,750	23,741	3,097	1,560	1,694	5,387	7,212	3,242	28,743	711
3月	2,160	9,812	24,112	3,175	1,575	1,740	5,568	7,312	3,223	29,621	722
4月	2,205	9,872	24,615	3,175	1,566	1,768	5,685	7,661	3,155	29,918	718
5月	2,347	10,041	25,661	3,211	1,562	1,766	5,738	7,837	3,117	31,146	738
6月	2,392	10,395	25,765	3,226	1,575	1,764	5,830	7,843	3,192	30,922	776
7月	2,403	10,427	27,324	3,330	1,576	1,760	5,841	8,018	3,273	32,515	784
8月	2,363	10,586	27,970	3,277	1,616	1,773	5,864	7,959	3,361	31,730	783
9月	2,394	10,384	27,554	3,220	1,673	1,756	5,901	8,171	3,349	31,284	804
10月	2,523	10,794	28,246	3,374	1,721	1,748	6,006	8,365	3,393	33,213	837
11月	2,476	10,560	29,177	3,434	1,697	1,718	5,952	8,254	3,317	33,149	950
12月	2,467	10,643	29,919	3,403	1,754	1,797	6,356	8,558	3,307	34,057	984
2018年1月	2,566	11,104	32,887	3,534	1,827	1,869	6,606	8,764	3,481	35,965	1,110
2月	2,427	10,815	30,845	3,518	1,830	1,856	6,597	8,475	3,259	34,184	1,122
3月	2,446	10,919	30,093	3,428	1,776	1,863	6,189	7,980	3,169	32,969	1,174

資料出所一覧

国名	発行機関	資料名	備考	国名	発行機関	資料名	備考
韓国	Bank of Korea	Monthly Statistical Bulletin	政策金利：ベースレート	インドネシア	Biro Pusat Statistik	Indicatore Ekonomi	政策金利：BIレート
	IMF	IFS	株価：KOSPI 指数		Bank Indonesia	Laporan Mingguan	株価：ジャカルタ総合指数
台湾	Bloomberg L.P.	CEICデータベース		フィリピン	IMF	IFS	
	行政院	台湾経済簡報	政策金利：公定歩合		ISI Emerging Market	Bloomberg L.P.	CEICデータベース
台湾	台湾中央銀行	中華民国統計月報	株価：加権指数	中国	National Statistical Office	各種月次統計	政策金利：翌日物借入金
		金融統計月報			IMF	IFS	株価：フィリピン総合指数
香港	Bloomberg L.P.	CEICデータベース		中国	中国国家统计局	中国統計年鑑	政策金利：基準貸出金利
	香港特別行政区政府統計処	香港統計月刊	政策金利：基準貸出金利		中華人民共和國海関総署	中国海関統計	株価：上海総合指数
シンガポール	Bloomberg L.P.	CEICデータベース		インド	Reserve Bank of India	RBI Bulletin	政策金利：レポレート
	Departments of Statistics	Monthly Digest of Statistics	政策金利：なし		CME	Monthly Review	株価：SENSEX 指数
タイ	Bank of Thailand	Monthly Bulletin	政策金利：翌日物レポレート	ベトナム	統計総局	各種月次統計	政策金利：リファイナンス
	IMF	IFS	株価：SET 指数		国家銀行	各種月次統計	株価：VN 指数
マレーシア	Bloomberg L.P.	CEICデータベース		ベトナム	IMF	IFS	
	Bank Negara Malaysia	Monthly Statistical Bulletin	政策金利：オーバーナイト政策金利		ISI Emerging Market	Bloomberg L.P.	CEICデータベース
	IMF	IFS	株価：FTSE ブルサ・マレーシアKL01 指数				

※主要経済指標は、2018年4月18日時点で入手したデータに基づいて作成。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。